

平成23年12月8日

**「鉄道のある風景写真コンテスト」入賞・入選作品を中之島駅に展示します**  
～日本の四季折々の「鉄道のある風景」写真14点が中之島駅を彩ります～

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：加藤 好文）では、12月10日（土）から12月25日（日）まで、第12回「鉄道のある風景写真コンテスト」入賞・入選作品14点を中之島線中之島駅コンコースに展示します。

「鉄道のある風景写真コンテスト」は、鉄道をより身近な交通機関として広くご理解いただくことを目的として、平成12年度より、「鉄道の日」実行委員会と独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の主催により実施しているもので、今回で12回を数えるものです。

当社では、本コンテストの開催趣旨に賛同し、平成20年10月に開業した中之島線が今後も地域の皆さまの身近な交通機関として発展していくよう、平成21年より同線の中之島駅を展示会場として提供しています。

なお、12月中之島エリアでは、「OSAKA光のルネサンス 2011」（主催：OSAKA光のルネサンス実行委員会）や、大阪府の「大阪ミュージアム構想」の下、さまざまなイルミネーションやライトアップも実施されています。中之島エリアのイルミネーションやライトアップを楽しみつつ、本コンテスト入賞・入選作品をご覧いただければと考えております。

なお、本コンテスト入賞・入選作品が関東地方以外の地域で展示されるのは、中之島駅のみとなります。

概要は別紙のとおりです。

グランプリ 国土交通大臣賞

鈴木 真樹（神奈川県）



『冬のひだまり』  
(九州鉄道記念館)

(別紙)

1. タイトル 第12回「鉄道のある風景写真コンテスト」
2. 日時 12月10日(土)～12月25日(日)
3. 場所 京阪電車「中之島駅」コンコース
4. 内容 「鉄道の日」実行委員会と独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の主催による風景写真コンテストで、今回で12回目となります(平成12年度より実施)。日本の四季折々の季節感のある写真を募集し、鉄道をより身近な交通機関として広くご理解いただくことを目的としています。

【ご参考：中之島エリアにおける当社イベントおよび主なイルミネーションやライトアップの実施状況】



以上